

理念

1. 信頼される病院
2. 心温まる病院
3. 楽しく働ける病院

基本方針

- 地域における医療福祉の向上につとめ、地域住民のいのちと健康を守ります。
- 地域の中核病院として、地域の医療機関と連携・協調を図ります。
- 二次医療を中心に担当します。
- 医療需要の増大と多様化に対応できる病院づくりを目指します。
- 超高齢社会における治す医療と支える医療の両立を目指します。

新年度のごあいさつ

病院長 大石 正博

やわらかな春風を頬に感じ、心華やぐ頃になりました。
新年度もスタートし、気持ち新たに笑顔で新生活をお過ごしのことと存じます。
2020年から始まったコロナ禍もやっと終息し、
ようやく明るい気分で新年度を迎えることができました。

新年度の新しい3つの風

1 医局のほうでもいくつか明るい話題があるのでお知らせします。まず、4月より女性の泌尿器科医が赴任します。男性医師が多い泌尿器科のなかでは貴重な女性医師です。女性特有の泌尿器科疾患として膀胱や子宮が脱出する骨盤臓器脱がありますが、なんとなく恥ずかしく受診しにくいようです。これからは同性の医師による診察も可能になります。当院ではこの骨盤臓器脱に対してロボットによる体に優しい手術を行っています。

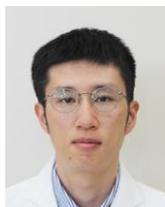
2 もう一つロボットつながりの明るい話題です。当院ではロボット手術は泌尿器科だけでしたが、外科(大腸がん)領域でも導入いたしました。外科の堀 直人医師が日本有数のロボット手術センターである横浜市立大学附属病院市民総合医療センターに国内留学して新しい技術を学んできました。ロボットを使用した大腸がん手術は、部位によって得手不得手はありますが、これから大腸がんの手術は腹腔鏡手術からロボット手術にかわっていきそうです。

3 最後になりましたが、今年度は2名の初期臨床研修医を迎えることができました。われわれ指導医の方も身が引き締まる思いです。教える側と教えられる側ですが、一緒に成長できたらいいなと思っています。なにより、この若い2人が新しい風を吹かせてくれることを楽しみにしています。



今年度も、患者さんやそのご家族の方々が安心して病院を利用できるよう、スタッフ一同、最善の医療を提供するために努めて参ります。何卒、変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

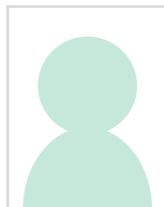
新任医師の紹介



小児科医長

な ら い さと
奈良井 哲

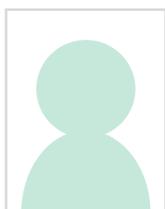
約10年ぶりに再赴任いたしました。小児科医として地域の皆さまに安心していただけるよう診療にあたって参ります。よろしくお願いいたします。



麻酔科医長

な かつ か こうすけ
中塚 洸輔

麻酔科専門医の中塚です。麻酔科は患者さんと直接お顔を合わせる機会は少ないですが、皆様のお力になれるよう全力で頑張りますので、よろしくお願いいたします。



総合診療科医員
(兼)地域医療総合支援センター
在宅支援センター医員

す ぎ や ま か え
杉山 華衣

卒後6年目の杉山と申します。この度、地元の鳥取市に戻って参りました。地域の皆さまのお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



総合診療科医員
(兼)地域医療総合支援センター
在宅支援センター医員

お く た に
奥谷 はるか

今年度より総合診療科で勤務させていただきます。患者さんやそのご家族の生活を支える医療を提供できるようがんばります。よろしくお願いいたします。



眼科医員

た か す え り
高須 絵理

岡山大学病院から参りました、医師4年目の高須と申します。日々精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いいたします。



皮膚科医員

か わ も と ま さ や
川本 雅也

皮膚科の川本と申します。岡山から参りました。皮膚疾患でお困りの際は私にお気軽にご相談ください。



泌尿器科医員

ま っ し ま も え ぎ
松島 萌希

医師5年目の松島です。姫路聖マリア病院より赴任して参りました。早く一戦力となれるよう頑張ります。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



初期臨床研修医の紹介

令和6年4月から2名の初期臨床研修医が、当院で研修を開始します。指導医をはじめ、各医療チームの指導を受けながら、一人前の医師となるべく医療現場でさまざまな経験を積んでいきます。

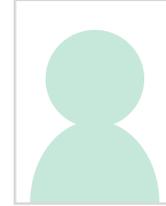
研修医が皆さまの診療に当たらせていただくことがあります。医師の育成に必要な不可欠なものですので皆さまのご理解・ご協力をお願い申し上げます。



教育研修センター
初期臨床研修医

かわもと りゅうま
河本 龍磨

初期研修医として働かせていただきます、河本と申します。患者さんに寄り添った医療を目指し、少しでも皆さまのお力になれるよう精進いたします。ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。



教育研修センター
初期臨床研修医

おくだ さなえ
奥田 沙奈絵

初期研修医として2年間お世話になります。社会人を経験してから再受験を経ての入職となります。人間力を培いながら成長していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



奥能登地震災害支援ナースに参加して

看護局外来(救急・処置・検査担当)副看護師長 石破 有香

2月21日から26日の間、「少しでも被災した方の支援ができれば」という気持ちで支援ナースとして市立輪島病院に行ってきました。主に外来業務を担当しましたが、断水が続く中での医療現場は、医師や看護師をはじめとした医療スタッフの工夫と知恵で治療やケアが行われていました。私を含め、派遣スタッフが支援に入ることで、現地スタッフの方にお休みを取っていただけましたようです。

この経験を活かし、今後起こりうる震災に備えるとともに、悲しい思いをする方が一人でも少なくなるように活動していきたいと思っております。



派遣先の市立輪島病院で外来対応中



断水のため循環型の手洗い装置を使用

退職医師

診療局長(脳神経外科)
兼リハビリテーション部長

赤塚 啓一

総合診療科医長
兼在宅支援センター医長

池田 紗矢

小児科医長

木村 昂一郎

眼科医長

渡邊 高志

皮膚科医長

安富 陽平

麻酔科医長

伊藤 慶昭

外科医員
兼麻酔蘇生センター医員

濱崎 彩

整形外科医員

市場 嶺二郎